国土交通省 関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau

令和３年８月５日（木）
国土交通省関東地方整備局
相武国道事務所

記者発表資料

相武国道事務所発注工事において「余裕期間制度（任意着手方式）」「難工事指定」を試行します。

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調不落対策を試行しております。
今回発注する下記対象工事は、以下について試行します。

【対象工事　※工事の内容については、別添の工事概要を参照して下さい。】

①Ｒ３国道２０号八王子南ＢＰ殿入高架橋上部その２工事　：試行（１）（２）（３）
②Ｒ３国道２０号八王子南ＢＰ殿入高架橋上部その４工事　：試行（１）（２）（３）

【不調・不落対策の試行】

（１）「余裕期間制度（任意着手方式）」
契約期間内であるが、工期外であるため、受注者は監理技術者等の配置が不要であり、工事に着手してはならない期間のことです。工事着手以外の工事のための準備は、受注者の裁量で行うことが出来るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる制度です。

（２）「難工事指定」
工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

（３）「一括審査方式」
同一時期に調達を必要とする「同一規模」、「同一条件」の複数工事について、申請できる配置予定技術者を1名として同時に競争参加を求め、あらかじめ定めた順番で開札し、落札者を決定する方式です。

発表記者クラブ
竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会 都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、八王子記者クラブ 立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、相模原記者クラブ

問い合わせ先
国土交通省　関東地方整備局　相武国道事務所 ＴＥＬ　：　０４２－６４３－２００１(代) 副所長　三屋（みつや）　竜一（りゅういち）　　工務課長　野口（のぐち）　彰（あきら）

①Ｒ３国道２０号八王子南ＢＰ殿入高架橋上部その２工事

《工事概要》

（１）工事場所：　東京都八王子市館町地先

（２）工　　期：　工事の始期から５１６日間（工事着手期限　令和３年１１月１日）

（３）入札方式：　一般競争入札方式（総合評価落札方式）

（４）工事種別：　プレストレストコンクリート工事

（５）工事内容：　本工事は、東京都八王子市館町地先において、一般国道２０号八王子南バイパス殿入高架橋（下り線・本線橋）の上部工事を行うものである。

工事数量（概要）

- プレビーム桁製作工　　４本
- 支承工　　１６個
- 架設工（クレーン架設）　１式
- 床版・横桁工　　１式
- 伸縮装置工　　約１５ｍ
- 排水装置工　　約７０ｍ
- 壁高欄工　　約１３０ｍ
- 橋梁防護柵工　　１式
- 仮設工　　１式

（６）《余裕期間制度（任意着手方式）について》

契約期間内であるが、工期外であるため、受注者は監理技術者等の配置が不要であり、工事に着手してはならない期間のことです。工事着手以外の工事のための準備は、受注者の裁量で行うことが出来るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる制度です。

（７）《難工事指定について》

本工事は、上部工架設時において関連工事との施工調整が生じ、厳しい現地条件（工程管理・施工管理・安全管理）での施工となるため、「難工事」指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70 点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

（８）《一括審査方式について》

本工事は、同一時期に調達を必要とする「同一規模」、「同一条件」の複数工事について、申請できる配置予定技術者を1名として同時に競争参加を求め、あらかじめ定めた順番で開札し、落札者を決定する方式です。

《スケジュール》

〇入札公示　：　令和３年　８月　５日（木）

〇入 札 日　：　令和３年　９月２１日（火）

②Ｒ３国道２０号八王子南ＢＰ殿入高架橋上部その４工事

《工事概要》

（１）工事場所：　東京都八王子市館町地先

（２）工　　期：　工事の始期から５１６日間（工事着手期限　令和３年１１月１日）

（３）入札方式：　一般競争入札方式（総合評価落札方式）

（４）工事種別：　プレストレストコンクリート工事

（５）工事内容：　本工事は、東京都八王子市館町地先において、一般国道２０号八王子南バイパス殿入高架橋（上り線・側道橋）の上部工事を行うものである。

工事数量（概要）

- プレビーム桁製作工　５本
- 支承工　２０個
- 架設工（クレーン架設）　１式
- 床版・横桁工　１式
- 伸縮装置工　約２０ｍ
- 排水装置工　約５０ｍ
- 壁高欄工　約６５ｍ
- 橋梁防護柵工　１式
- 検査路工　１式
- 仮設工　１式

（６）《余裕期間制度（任意着手方式）について》

契約期間内であるが、工期外であるため、受注者は監理技術者等の配置が不要であり、工事に着手してはならない期間のことです。工事着手以外の工事のための準備は、受注者の裁量で行うことが出来るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる制度です。

（７）《難工事指定について》

本工事は、上部工架設時において関連工事との施工調整が生じ、厳しい現地条件（工程管理・施工管理・安全管理）での施工となるため、「難工事」指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70 点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

（８）《一括審査方式について》

本工事は、同一時期に調達を必要とする「同一規模」、「同一条件」の複数工事について、申請できる配置予定技術者を1名として同時に競争参加を求め、あらかじめ定めた順番で開札し、落札者を決定する方式です。

《スケジュール》

〇入札公示　：　令和３年　８月　５日（木）

〇入 札 日　：　令和３年　９月２１日（火）